

## 第41回コミュニティ委員会の開催

11月30日(月)に第41回コミュニティ委員会をWeb-EXによりリモート開催しました。今回の出席者は、事務局含め18名でした。

今回のコミュニティ委員会では、12月10日に開催される第13回シンポジウムの運営についての情報共有、各WGの活動状況の共有が行われました。アジェンダは、以下の通りです。

《アジェンダ》

1. 前回議事録の確認
2. 第13回シンポジウムについて
3. 産応協スクールWG活動状況について
4. 対話交流会WG活動状況について
5. 産応協セミナーWG活動状況について
6. 次期中期事業計画について

なお、対話交流会では、2021年6月に交流先のCAE懇話会と「富岳」をテーマとした共催イベント開催を企画しており、今後講師選定等活動が活発化するものと思われます。

## 第5回主査会(中期事業計画検討会)の開催

11月17日(火)に第5回主査会(中期事業計画検討会)をWeb-EXによるリモートで開催しました。今回は、具体的な活動目標、目標値とそれに伴う課題について検討が行われました。中期事業計画を策定するに当たって、外部環境の変化についても当然織り込まなければなりません。スーパーコンピュータ「富岳」の一般供用開始が2021年度から始まる訳で、利用イメージがまだあまり具体的に共有できておらず、そのような状況の中で10年先までの計画を立てる事の難しさに直面しています。特に「富岳」が登場し、HPCへの期待が単にシミュレーションだけから、データサイエンスの世界へと拡がりを見せている中、今後の外部環境の変化も含めた展開が読み切れない状況です。今後は、中期事業計画とシミュレーション・ロードマップと併せて考えていく必要があると思われます。

## 第4回広報・提言WGの開催

11月18日(水)に第4回広報・提言WGがWeb-EXによるリモートで開催されました。今回の出席者は、事務局を含めて15名でした。今回は、12月18日(金)に開催予定の運営委員会において行う中間報告を意識して、今年度の提言テーマとなる①エコシステムの構築支援の具体策、②「富岳」運用に向けての期待と「京」から「富岳」へ向けての改善点、③Society5.0枠の在り方についての産学官意見交換の促進、④第二階層への期待等について検討を進めました。

【スーパーコンピューティング技術産業応用協議会(産応協)事務局】  
住所：東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング西棟4階  
電話：03-3435-5425 E-Mail：[icscp\\_office@icscp.jp](mailto:icscp_office@icscp.jp)  
担当：中川, 滝口